

京丹後市 連結財務書類4表の概要 (平成21年度決算)

連結貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

資産	2,012億8,418万円	負債・純資産合計	2,012億8,418万円
【内訳】		負債	931億3,469万円
1 公共資産	1,890億5,962万円	将来世代が負担する額	
有形固定資産(道路、公園、学校、庁舎など)、無形固定資産、売却可能資産		【内訳】	
2 投資等	59億5,242万円	1 固定負債	848億5,056万円
基金、出資金、長期延滞債権など		地方債、関係団体借入金、退職手当引当金など	
3 流動資産	62億5,617万円	2 流動負債	82億8,413万円
うち資産	50億2,412万円	地方債・関係団体借入金(翌年度償還予定分)、賞与引当金など	
資産(歳計現金)、未収金、販売用不動産など		純資産	1,081億4,949万円
4 繰延勘定	6,315万円	過去や現在の世代が既に負担した額	

連結資金収支計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

期首資金残高(平成20年度末)	①	40億2,965万円
当期資金増減額	②	9億9,598万円
【内訳】		
1 経常的収支の部(日常の行政活動に伴う資金収支)		93億5,708万円
2 公共資産整備収支の部(公共事業に伴う資金収支)		△22億1,836万円
3 投資・財務的収支の部(投資活動や財務活動に伴う資金収支)		△61億4,273万円
翌年度繰上充用金増減額	③	0万円
経費負担割合変更に伴う差額	④	△151万円
期末資金残高(平成21年度末)	①+②+③+④	50億2,412万円

連結財務書類作成における連結の範囲

市全体	一部事務組合・広域連合	連結ベース
普通会計ベース 一般会計 特別会計・企業会計 国民健康保険事業特別会計 国民健康保険歯科診療所事業特別会計 老人保健事業特別会計 後期高齢者医療事業特別会計 介護保険事業特別会計 介護サービス事業特別会計 簡易水道事業特別会計 集排水事業特別会計 公共下水道事業特別会計 浄化槽整備事業特別会計 工業用地造成事業特別会計 宅地造成事業特別会計 水道事業会計 病院事業会計	京都府市町村職員退職手当組合 京都府市町村議会議員公務員共済組合 丹後地区広域市町村圏事務組合 京都府自治会館管理組合 京都府住居形成資金等貸付事業管理組合 京都府後期高齢者医療広域連合 京都府税務機構	
	その他 丹後地区土地開発公社 京都府丹後文化事業団 京丹後市公園緑化事業団 丹後地域地産産業振興センター テンケンキ村 バイオテック弥栄 くみはま路 京丹後市総合サービス 京丹後製菓	

※ 峰山財産区及び五箇財産区特別会計は連結の対象外です。

連結行政コスト計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

経常行政コスト	①	549億3,221万円
【内訳】		
1 人にかかるコスト(人件費など)		103億3,039万円
2 物にかかるコスト(物件費、維持補修費など)		153億7,763万円
3 移転支出的なコスト(扶助費、補助費等)		266億3,588万円
4 その他のコスト(地方債利息など)		25億8,831万円
経常収益	②	189億6,790万円
【内訳】		
1 使用料・手数料		10億4,296万円
2 分担金・負担金・寄附金		76億6,719万円
3 保険料		25億996万円
4 事業収益		73億2,026万円
5 その他特定行政サービス収入		4億2,753万円
(差引) 純経常行政コスト	①-②	360億1,431万円

経常行政コストから経常収益を差し引いたものです。

連結純資産変動計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

期首純資産残高(平成20年度末)	①	1,074億3,024万円
当期純資産変動額	②	7億1,925万円
【内訳】		
純経常行政コスト		△360億1,431万円
その他(地方税・地方交付税などの一般財源及び補助金等受入など)		367億3,356万円
期末純資産残高(平成21年度末)	①+②	1,081億4,949万円